

1. 本校児童の実態

○ 児童数

平成31年度(1月31日)の小学部児童数は、98名である。日本語指導を受けている児童は21名で、小学部全在籍数の21.4%にあたる。

学 年	小1	小2	小3	小4	特支	小5	小6	計
在籍人数	15	20	21	16	1	11	15	98
日本語指導を受けている人数	4	5	4	4	0	0	4	21

日本語(中国語)指導は、各学年週1時間、学級単位で行っている。半数以上の子どもは中国語を学習しているが、日本語力に課題のある児童は日本語を学んでいる。

平成29年・30年度は、日本語授業担当の教師が小学部6学年すべての指導を行ったが、平成31年度からは、学級担任が日本語授業を行っている。

○ 児童の保護者の国籍(出身)について

保護者が共に、またはどちらかが日本国籍でない児童は、48%である。

学 年	小1	小2	小3	小4	特支	小5	小6	計
父・母:日本	6	10	15	7	1	6	6	51
父:日本 母:外	7	5	5	5	0	4	6	32
父:外 母:日本	2	5	1	1	0	1	2	12
父・母:外	0	0	0	2	0	0	1	3

(外は、日本以外)

日本語授業を受けている子どもたちにも、日本語の習熟度に差がある。特に、母親が日本人でない場合は、習熟度の差が生じているようである。

○ 平成29年(2017年)6月に実施した児童・生徒の日本語に関するアンケート(教職員対象)

〈教科学習をする上で、日本語力が不足していると思われる児童生徒数〉

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
7	4	3	8	3	3	3	1	1	33

〈困っている内容〉

- ・学習時の全体指示が日本語力が不足している児童には、通らないことがある。
- ・日常会話の中で、反応が悪いので、どうしたのか尋ねると、言葉が分からないという。(例「散髪」は分からず、髪を切ったは、分かる。)
- ・作文で、助詞が使えない。
- ・言葉を使って、自分の考えを説明することができない。
- ・語彙力不足。
- ・細かいニュアンスになると、中国語で話してしまう。
- ・テストの問題の読み間違いが多い。
- ・音読をする時、漢字の読み間違いがあり、すらすら読めない。

2. 平成29・30年度の台中日本人学校での取り組み

(1) 平成29年度の概要

- 6月29日(木) 見世千賀子先生、菅原雅枝先生来校
○AG5プロジェクトの概要についての説明
○各年度の計画流れ
- 8月29日(火) 佐藤群衛先生、中村雅治理事長、来校
○AG5プロジェクトについて
○台中日本人学校で行うことについて
- 12月12日(火) 見世先生、菅原先生、近田由紀子先生来校
○AG5研修会
・日本語と教科の統合学習について
・日本語力測定について
- 12月27日(水) 台北日本人学校 日本語授業の参観・日本語指導研修会
(本校より4名参加)
- 2月15日(木)～19日(月)
日本国内研修(本校より2名参加)
○浜松市の中学校・小学校にて、日本語授業の参観
○海外子女教育振興財団にて会議…次年度に向けて

(2) 平成30年度の概要

- 5月17日(木) 見世先生 菅原先生来校
○日本語授業参観
○授業研修会
○AG5担当者研修会
・JSLカリキュラムの内容確認
・台中日本人学校における日本語指導プログラムについて
○2018年度の台中校での取り組みについて会議
・日本語指導者と担任との連携 日本語リクエスト提出
・ミニ研究授業において、作成する指導案に日本語指導の視点を組み込む
- 6月27日(水) 台北日本人学校 日本語授業の参観・情報交換(本校より2名参加)
- 9月17日(月) 台中日本人学校AG5研修会
○小学部3年生 授業参観
○全体研修
・児童の日本語力の把握のための調査について
・在籍学級での日本語指導の視点を取り入れた授業の実践と記録
- 12月26日(水) 台北日本人学校 日本語授業の参観・情報交換(本校より5名参加)
- 2月4日(月)～8日(金) 日本国内研修(本校より3名参加)

(3) 平成29年度の実践

①6月29日の実践

1.日時 平成29年6月29日(木)

2.指導者

- 見世 千賀子(東京学芸大学・国際教育センター准教授)
- 菅原 雅枝(東京学芸大学・国際教育センター准教授)

3. 研修内容

○台中日本人学校におけるAG5の取り組み案

- ①国際結婚家庭等の子どもで教科学習をする上での日本語力が不足している児童生徒の実態把握
- ②上記児童生徒に対する教科学習のための日本語指導の内容・方法の開発
- ③指導者の研修
- ④TV会議を活用した3つの共同の日本語指導の体制の構築
(台中日本人学校と台北日本人学校、高雄日本人学校での共同授業の実施、ないし指導者の研修の実施)
- ⑤児童・生徒の日本語に関するアンケート(次頁参照)を事前に実施し、本校の日本語の指導に対するアドバイスをいただいた。

台中日本人学校児童・生徒の日本語に関するアンケート

1. 国際結婚家庭等の子どもで、語科学習をする上で日本語力が不足していると思われる児童・生徒がいますか。

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
7	4	3	8	3	3	3	1	1

2. 「1」であると答えた方への質問です。それはどんな時ですか。

- 学習時の指示が全体指導では通らない事がある。
- 中国語ができる教師がいるときは、中国語で質問をする。
- 教師が話したことが伝わっていない。
- わからない言葉(単語)が多く、国語の授業についていけない。
- 言葉をつかって説明することが難しい。
- 音読でのイントネーションがわからない。
- テストの問題の読み間違えが多い。
- 教材文を筋読した時に、知らない言葉が多い。
- 日常会話の中で、反応が悪いので、どうして？とたずねると、言葉がわからない ことがある。例えば、散髪した人多いね、一髪を切ると言う言い方しか知らない。
- 授業での説明でも、理解できないことがある。やさしい言葉で話しても、伝わらないことがある。
- 聴覚力不足を感じることもある。
- 音読をする時、漢字の読み間違えや読まずる言葉などがある。
- 算数の文章問題で意味がわからないことがある。答えになっていないなど。
- 細かいニュアンスがわからない時に中国語で話し、または友達から中国語で教えてもらっている。
- 自分の思いや考えを文章で書く時、相手に考えが伝わらない。単語は書けるが、文章になると書けないことが多い。特に国語の授業の時にそのことを感じる。作文などは、助詞などが使えていない。
- 文章問題や読解問題の質問の意味を理解するのが難しい。問かかれていることが分からないので答えのポイントがずれる。
- 自分の考えや思いを言葉や文字にして表現するのが難しい。
- 説明が理解できない。語彙力が足りない。
- 質問した内容に対し、言葉のヒントが与えられている。
- 子どもが自分の言葉で物事を説明するときに感じる。
- 一般社会人の日本語指導にはテキストが市販されているが、小学生用のテキストがあれば紹介してほしい。
- 問題集や教科書の音読、読書での日本語の授業である。それでいいのかな。
- 特に自分の考えを言葉で表現するときに、中国語なら説明できるのに、日本語では本人の言っている意味がよくわからない場面がある。

3. 日本語の指導について質問や疑問等があればお書きください。

- 習音・半習音の区別がわからない子どもが多いですが、どのように指導していいかわかりませんか。

- 聞き間違えや、言い間違えが多かったりへの指導方法。
- 文章の読み取りが苦手な子どもは、どのような指導がいいのかな。
- 国語の授業についていくために、日本語の方をどう覚えていけばいいかわかりませんか。
- 子供校の子どもたちにも合う日本語の指導法について。
- 一年生であれば、一番基本的なところにもどればよいと思うが、ある程度、学年が上がった児童であってもどってやるべきか、その程度の学習でフォローするのでいいのかな。
- 授業中、くっつき「は」などは、もどって確認しても、なかなか定着しない。
- 教科指導以外の、生活の中でどのようなことに重点を置いて、指導していくとよいか、アイデアがほしい。
- 低学年で習っているはずのことが、定着していない場合、長期休みを利用して低学年の復習をさせた方がいいと思うがどうなのか。
- 日本語の力に応じて読書の本を選ばなければならないと思うがどうなのか。6年生で日本語力が低学年レベルの子の場合、補給のないフリガナがついていない本を選ばせるには無理がある。
- 日々の学校生活の中で日本語の授業以外で学級の中で日本語指導をどのような場で、またどのような指導が効果的なのでしょうか。
- 数学の特質として、国際的な共通語であるという側面があるので、数学の技能、知識についてはあまり大きな問題を感じない。しかし、文章題において、読解力が不足しているために問題が解けていないと感じる場面がある。

4. 日本語の指導について不安に思っていることは何ですか。

- 個人差が大きく、どのように指導していいかわかりにくい。
- 指導法を傳やしたい、研修を受けたい。
- 音読の授業において、特別に配慮をすることに無理がありその子の日本語力ではついていくのに難しいと感じる。
- 学習、生活指導の場で自分の言葉が十分伝わっているのを感じます。言葉が理解できていないこともあるのではないかと日々思います。
- 教師が日本語の指導が話していないこと。(私自身)
- 国語の指導をしたことがないので、どのように進めればいいのか、わからない。
- しゃべることについては相手のわかる言葉への言い換えによって、意思は通じている。しかし、文章として提示した場面では、言葉の補いができない状態で、題意を伝える方法に工夫が必要だと感じるが、よい方法が見つけられていない状態である。

5. その他日本語指導について、お気づきの点があれば記入してください。

- その子に課せざるを得ない本はないかな。

②8月29日の実践

1.日時 平成29年8月29日(火)

2.指導者

- 佐藤 群衛(目白大学学長/元東京学芸大学国際教育センター長・教授)
- 中村 雅治(海外子女教育振興財団 理事長)
- 浅原 賢 (海外子女教育振興財団 総務部 部長)

3.研修内容

- 台中校のAG5プロジェクトについて
- ・教科学習のための日本語指導の内容・方法の開発

③12月12日の実践

1.日時 平成29年12月12日(火) 11:00~16:30

2.指導者

- 海外子女教育振興財団☆台湾の日本語教育プログラムプロジェクトのメンバー
- 見世千賀子(東京学芸大学国際教育センター准教授)
- 菅原雅枝(東京学芸大学国際教育センター准教授)
- 近田由紀子(文部科学省初等中等教育局国際教育課 外国人児童生徒等教育支援プロジェクトオフィサー)
- 関口美樹(海外子女教育振興財団)

3.内容

- 4校時 授業見学

小1年	国語「ずうっとずうっと大すきだよ」	小2年	国語「わたしはおねえさん」
小3年	理科「豆電球にあかりをつけよう」	小4年	図工「ゆめのまちをつくる」
小5年	国語「百年のふるさとを守る」	小6年	体育「とび箱」
中1年	社会「時差」	中2年	理科「電気の世界」
中2年	英語「後置修飾語」		

○ プロジェクト進捗状況について見世先生より説明

- 5校時 授業見学 中学部【中国語:廖・石・講師の先生】
- 調査について説明
 - ・日本語指導の研究について
 - ・AG5研究の方向性
 - ・近田先生「日本語指導が必要な児童生徒の教育」について講話・指導
在外教育施設における高度グローバル人材育成拠点事業

④12月27日の実践 台北校訪問

- 1.日時 平成29年12月27日(水)午後
- 2.内容

- (1)日本語授業見学
 - ・低学年授業を見学し、担任教諭から話を聞く。



子どもたちの授業進度に合わせて、補習的な授業であった。一人ずつ分からない言葉を出し、それについて先生が答えたり、解答を言い合ったり楽しく学習していた。

(2)講義

- 「外国人の(ことばの力が弱い)子どもたち」への「日本語指導・支援」について
甲府市立大國小学校(外国人児童生徒等日本語指導センター校) 今澤悌教諭
- ・教科と日本語力の統合学習が効果的である。
 - ・何(どんな表現や語彙)が分かれば、この授業の内容が理解できるかを基準に授業を組み立てる。
 - ・第一言語と第二言語は、共有基底言語能力に基づくものである。
 - ・表面的な言葉でなく、教科を通して言葉を学ぶ。
 - ・日本語授業は、今週分からなかった言葉を伝え、「何をやってほしいか」を明確にする。

⑤2月14日の実践 AG5台湾チーム日本国内研修

- (1)指導者 海外子女教育振興財団AG5ご担当
中村雅治 様、佐藤群衛 様、見世千賀子 様
菅原雅枝 様、近田由紀子 様、関口美樹 様
- (2)参加者 台北校:飯塚由美教諭、日向絵菜教諭、中村あゆみ教諭
台中校:枘田 悦教諭、河本静夫教頭
高雄校:笥 伸之教頭、
- (3)研修日程
平成30年2月14日(水)松山空港発18:25→羽田空港着22:05
2月15日(木)午後 静岡県菊川市立岳洋中学校訪問
2月16日(金)午前 静岡県浜松市立南の星小学校訪問
午後 静岡県浜松市立瑞穂小学校訪問
2月17日(土)
2月18日(日)午後 学習院大学構内にて、「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業」シンポジウム参加
2月19日(月)全日 東京都虎ノ門、海外子女教育振興財団にて、次年度に向けた会議参加
2月20日(火)羽田発7:25→松山空港着10:30

⑥平成30年2月19日の実践 AG5 台湾チーム打合せ会

(1)プロジェクト進捗状況報告

(2)校内研修学校訪問、授業参観等の感想

(3)台北での授業実践について

(4)次年度の実施内容・体制について(台北校、台中校、高雄校それぞれの方向性)

①台中校としての方向性

○目標「在籍クラスについていくための日本語の力をつける」

○現在実施しているものの継続で無理なく実践していく。

・週1時間の日本語授業

・現地採用とのTT学習

・家庭との連携

②実態調査

新小1および小2対象の、DLA(外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメント)による調査の実施。

新小1は、次年度4月豊橋式100、9月DLA、3月DLA

新2年は、今年度3月にDLA、次年度9月DLA、3月DLA

③年間授業計画の作成

作成時の注意としては、振り返り授業ではなく、先行授業を計画する。

理由としては、振り返りは課題解決学習となり、やらされている意識を持つとともに、達成感、成就感を味わえない。国語だけでなく、算数、生活科等の授業や、スピーチなどの作業的な内容を取り入れる。

④環境整備

日本語力を高めるためには、すぐに見られる、すぐに手に持てるなど、身近な環境整備が必要である。

⑤教材教具の活用

教材のセレクト…クラリネット、東京外語大多言語多文化教育研究文化センターの資料が良いのではないかな。

日本の学校を訪問して効果的な実践としては、①外国語通訳者とのTT授業。②教科書の物語の文章を簡略化したリライト、デリート、ルビうち。③タブレット、読み合い、師範読み

⑥担任の授業

連携のつなぎ目が少なく済むことから、児童一人ひとりの日本語力が把握できる担任が授業するのが望ましい。ただ、1人の偏った指導になることから、客観的な立場のコーディネーターが必要である。

本校は今年度、授業者が担任ではないことから、担任との連携が必要である。特に、担任の考えや要望を聞き、授業を組み立てる必要がある。

(4) 平成30年度の実践

①平成30年度の取り組み

○日本語力の調査(対象者は小1.2の日本語授業受講者)

- 小1 4月…豊橋市で行っているプレスクールマニュアル100問を実施
- 9月…DLA(外国人児童生徒のために開発された日本語力測定方法)
- 3月…DLA
- 小2 9月…DLA
- 3月…DLA

○日本語の授業

- ・基本的に先行授業を計画する。(在籍学級でついていける、活躍できるように)
- ・台北校の週1日本語授業の流れに合わせて、台中校でもできる範囲で行う。
- ・実施内容をプロジェクトチームへ報告する。

○現地採用の先生によるTT授業(小1.2)

- ・効果的だった日本語の補助について、授業者と情報交換する。

②児童の実態・状況

- 平成30年度日本語授業受講 小1…5人 小4…3人
- 小2…5人 小5…6人
- 小3…4人 小6…3人

○平成29年度小1【DLA】(日本語授業受講者、国際結婚家庭児童)…2017年3月実施

2017年度 小1 DLA (日本語授業受講者、国際結婚家庭児童)		I.上 (父:日本 母:台湾) 日本語授業受講	
I.S (父:台湾 母:日本) 日本語授業受講		I.上 (父:日本 母:台湾) 日本語授業受講	
DLA採点表 (全体的評価)		DLA採点表 (全体的評価)	
2018.3.15	2018.3.15	2018.3.15	2018.3.15
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6

○新小1【プレスクールマニュアル100問】(日本語授業受講者)・・・2018年5月実施

2018年度 小1日本語授業受講者		2018年 小1 O.E (父:日本 母:台湾)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
プレスクールマニュアル		プレスクール対象の子どもへの通訳																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
100問		名前: O.E 実年齢: 5/10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
(2018年5月実施)		氏名: O.E 性別: 女 国籍: 台湾																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
【結果】		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>正</th> <th>誤</th> <th>正</th> <th>誤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1. 名前</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>2. 年齢</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>3. 性別</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>4. 国籍</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>5. 家族</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>6. 学校</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>7. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>8. 友達</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>9. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>10. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>11. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>12. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>13. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>14. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>15. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>16. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>17. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>18. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>19. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>20. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>21. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>22. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>23. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>24. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>25. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>26. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>27. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>28. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>29. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>30. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>31. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>32. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>33. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>34. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>35. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>36. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>37. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>38. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>39. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>40. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>41. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>42. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>43. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>44. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>45. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>46. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>47. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>48. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>49. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>50. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>51. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>52. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>53. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>54. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>55. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>56. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>57. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>58. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>59. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>60. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>61. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>62. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>63. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>64. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>65. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>66. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>67. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>68. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>69. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>70. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>71. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>72. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>73. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>74. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>75. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>76. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>77. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>78. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>79. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>80. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>81. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>82. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>83. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>84. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>85. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>86. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>87. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>88. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>89. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>90. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>91. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>92. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>93. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>94. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>95. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>96. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>97. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>98. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>99. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>100. 先生</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>		項目	正	誤	正	誤	1. 名前	○	○	○	○	2. 年齢	○	○	○	○	3. 性別	○	○	○	○	4. 国籍	○	○	○	○	5. 家族	○	○	○	○	6. 学校	○	○	○	○	7. 先生	○	○	○	○	8. 友達	○	○	○	○	9. 先生	○	○	○	○	10. 先生	○	○	○	○	11. 先生	○	○	○	○	12. 先生	○	○	○	○	13. 先生	○	○	○	○	14. 先生	○	○	○	○	15. 先生	○	○	○	○	16. 先生	○	○	○	○	17. 先生	○	○	○	○	18. 先生	○	○	○	○	19. 先生	○	○	○	○	20. 先生	○	○	○	○	21. 先生	○	○	○	○	22. 先生	○	○	○	○	23. 先生	○	○	○	○	24. 先生	○	○	○	○	25. 先生	○	○	○	○	26. 先生	○	○	○	○	27. 先生	○	○	○	○	28. 先生	○	○	○	○	29. 先生	○	○	○	○	30. 先生	○	○	○	○	31. 先生	○	○	○	○	32. 先生	○	○	○	○	33. 先生	○	○	○	○	34. 先生	○	○	○	○	35. 先生	○	○	○	○	36. 先生	○	○	○	○	37. 先生	○	○	○	○	38. 先生	○	○	○	○	39. 先生	○	○	○	○	40. 先生	○	○	○	○	41. 先生	○	○	○	○	42. 先生	○	○	○	○	43. 先生	○	○	○	○	44. 先生	○	○	○	○	45. 先生	○	○	○	○	46. 先生	○	○	○	○	47. 先生	○	○	○	○	48. 先生	○	○	○	○	49. 先生	○	○	○	○	50. 先生	○	○	○	○	51. 先生	○	○	○	○	52. 先生	○	○	○	○	53. 先生	○	○	○	○	54. 先生	○	○	○	○	55. 先生	○	○	○	○	56. 先生	○	○	○	○	57. 先生	○	○	○	○	58. 先生	○	○	○	○	59. 先生	○	○	○	○	60. 先生	○	○	○	○	61. 先生	○	○	○	○	62. 先生	○	○	○	○	63. 先生	○	○	○	○	64. 先生	○	○	○	○	65. 先生	○	○	○	○	66. 先生	○	○	○	○	67. 先生	○	○	○	○	68. 先生	○	○	○	○	69. 先生	○	○	○	○	70. 先生	○	○	○	○	71. 先生	○	○	○	○	72. 先生	○	○	○	○	73. 先生	○	○	○	○	74. 先生	○	○	○	○	75. 先生	○	○	○	○	76. 先生	○	○	○	○	77. 先生	○	○	○	○	78. 先生	○	○	○	○	79. 先生	○	○	○	○	80. 先生	○	○	○	○	81. 先生	○	○	○	○	82. 先生	○	○	○	○	83. 先生	○	○	○	○	84. 先生	○	○	○	○	85. 先生	○	○	○	○	86. 先生	○	○	○	○	87. 先生	○	○	○	○	88. 先生	○	○	○	○	89. 先生	○	○	○	○	90. 先生	○	○	○	○	91. 先生	○	○	○	○	92. 先生	○	○	○	○	93. 先生	○	○	○	○	94. 先生	○	○	○	○	95. 先生	○	○	○	○	96. 先生	○	○	○	○	97. 先生	○	○	○	○	98. 先生	○	○	○	○	99. 先生	○	○	○	○	100. 先生	○	○	○	○
項目	正	誤	正	誤																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
1. 名前	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
2. 年齢	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
3. 性別	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
4. 国籍	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5. 家族	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
6. 学校	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
7. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
8. 友達	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
9. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
10. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
11. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
12. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
13. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
14. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
15. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
16. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
17. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
18. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
19. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
20. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
21. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
22. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
23. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
24. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
25. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
26. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
27. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
28. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
29. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
30. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
31. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
32. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
33. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
34. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
35. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
36. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
37. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
38. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
39. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
40. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
41. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
42. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
43. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
44. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
45. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
46. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
47. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
48. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
49. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
50. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
51. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
52. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
53. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
54. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
55. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
56. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
57. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
58. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
59. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
60. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
61. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
62. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
63. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
64. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
65. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
66. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
67. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
68. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
69. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
70. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
71. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
72. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
73. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
74. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
75. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
76. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
77. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
78. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
79. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
80. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
81. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
82. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
83. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
84. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
85. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
86. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
87. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
88. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
89. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
90. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
91. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
92. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
93. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
94. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
95. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
96. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
97. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
98. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
99. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
100. 先生	○	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
I.T 97/100		※漢字に気付いた子どもの様子 ・発音やイントネーションが自然か。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
O.E 86/100		・顔白石のやりとりリズムーズ(高橋)ひ。 ・他説/解字はどつひ。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
E.R 100/100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
S.T 91/100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
M.H 90/100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

③6月27日の実践 台北校授業見学

1. 日時 平成30年6月27日(水)6校時
2. 内容

○台北校の日本語補習について

- ・日時:毎週 水曜日放課後(6校時14:40~15:15)
- ・対象:小学部1.2年生の希望者
- ・担当:小学部1.2年担任
- ・クラス:1年生は能力別にクラス分けをしている。
「会話コミュニケーション」「読む」「書く」の3つのクラスに分かれている。

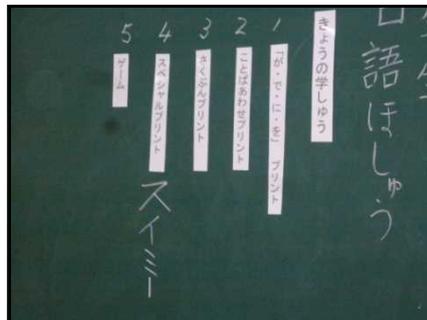
○授業のようす

1年生

- ・絵を見ながら、の形の文作りをしていた。
- ・集中して、文をどンドンと書いていた。
- ・「会話コミュニケーション」のクラスでは、作った文を声に出して読ませ、自分の書いた文を相手に伝えさせていた。

2年生

- ・1クラス4.5人の少人数で、担任の先生が担当している。
- ・板書は、プロジェクターを活用し、学習の流れがわかるような工夫がされていた。



- ・教科書を取り入れながら、ことばにせまるような授業を設定。
- ・1時間の中で、文作り、ドリル、ゲームなどを少しずつ入れて飽きないような工夫をしている。

④9月17日の研修会議

1. 日時 平成30年9月17日(月)
2. 1学期の取り組み

○日本語授業リクエスト

小学部各学年担任から日本語授業でのリクエストを2週間前に提出してもらい、それをもとに日本語授業担当者が日本語の授業を行った。授業したことを、記録し、日本語授業カリキュラムを作成している。

○ミニ授業研

6月4日～6月29日の期間でのミニ研究授業で、日本語支援による手立てを意識した授業を行った。

小学部第5学年 算数科学習指導案

平成30年6月21日(木) 1枚時
指導者 久保 壮史

1. 単元名 小数のかけ算を考えよう(小数のかけ算)
2. 単元の目標 乗数が小数の場合の乗法の意味や計算の仕方について理解し、それを用いることができるようにするとともに、小数の場合でも整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解する。
3. 単元計画と対話的活動の場面
 - (1)～(7) 小数のかけ算
 - (8)～(9) 小数の倍
 - (10)～(12) 学習内容の習熟
4. 本時の目標 純小数をかけると、積は被乗数より小さくなることを理解する。
5. 本時の展開 (5/12)

段階	学習内容・活動	手立て
導入	1. 問題確認 1 Lの重さが400 gの土があります。 この土1.3 L、0.6 Lの重さはそれぞれ何gですか。	○立式が正しくできているかを確認する。 ○思考を整理できるよう、ノート上で数直線と式を適切に配置できるように、板書で示す。
	2. 立式 内容をとらえ、数直線に表す 立式して答えを求め。	
	3. 課題提示 数直線や式を見て、かける数の大きさと積の大きさの関係の関係を調べましょう。	
展開	4. 個人思考 かける数の大きさと積の大きさの関係を調べる。	【理解支援】 ○積がかけられる数よりも小さくなることを、数直線を用いて考える。 ○多くの児童の発言から、本時の目標にまとめていく。
	5. 交流 対話活動：自分の考え方を伝え合う。	
	6. 集団思考 かけられる数とかける数、積という用語を使って説明する。	
	7. まとめ 小数をかけるかけ算では、1より小さい数をかけると、積はかけられる数より小さくなる。	
終末	8. 定着問題 純小数をかける場合のかけ算の習熟を図る	○ノート指導 練習問題での余白の使い方

6. 授業改善のポイント
(ア)「対話活動」に関する手立て
「かけられる数」「かける数」「積」の関係を示して視覚的に確認できるようにし、対話の中でそれらの用語が適切に使われるようにする。
(イ)日本語支援の視点
話し方の手本を示し、自分の考えを明確に伝えられるようにする。
数直線を用いることで場面を視覚的に理解することができる。

小学部第4学年外国語活動学習指導略案

6月14日(4) 枚時
指導者 西川 洋美

1. 単元名 Unit 6 ALPHABET (移行期間につきUnitは順を追っていない。)
2. 単元の目標
 - 身の回りにある活字体に気づき、大文字とその読み方に慣れる。
 - 自分の姓名の頭文字を伝え合う。→自分の名前を伝え合う。
 - 相手に伝わるように工夫しながら、自分の名前を伝えようとする。
3. 単元計画と対話的活動の場面
 - 身の回りに活字があることに気づき、文字に慣れる。強活動による絵の中からの文字探し。
 - 自分の名まえの活字に慣れよう。弱で協力して名前を活字で表し練習する。
4. 本時の目標
5. 本時の展開 (3/3)

段階	学習内容・活動	手立て
導入	1. 前時までの学習を振り返る。 ○ 繰り返しチャレンジ問題 ○ アルファベットの歌 ○ アルファベット順にカードを並べ替え 2. 本時のめあてを確認する。 めあて：自分や友達の名まえのアルファベットと、その読み方に慣れる。	○ 歌詞カード(音と文字が一致するように) ○ 隣の人と協力して作業を進める。
	3. 学習の見通しをもつ。 ○ ビンゴの歌を歌う。 ○ 自分の名まえを英語で書いてみよう。 ○ できた後から練習。	
展開	対話活動：綴りを教え合ったり、読みを確認しあったりして、歌を完成させる。 ○ 自分の名前を歌に入れた歌を歌う。	○ 教師の名まえを使って紹介する。 【理解支援】 ○ 歌詞の中で、日本語訳を書き代わりにイラストを使う。 ○ まずは、一人で書く気持ちを大切に、その後友達と確認し合い、最後は教師が確認する。 ○ 文字と音を結びつけられるように歌詞を提示する。
	4. 本時の振り返り ○ この授業で学んだことや、楽しかったこと、日本語との違い、気づきなど。	

授業改善のポイント
①「対話活動」に関する手立て
アルファベットに慣れていない児童にとって、アルファベット順以外の英語を考えるのは大変難しい事である。そこで、名前を覚えることで取りかきやすくした。また、自信が持てない児童や不安な児童にとっては、友だちと活動を共にすることで、英語を発音しようという気持ちの助けになっている。
さらに、名前を呼び合うという活動は、友だち同士の親しみを増すことにもつながる。
②日本語支援の視点(言語習得の視点)
言語習得支援の視点では、イラストに加え小文字も使用(視覚支援)。文字に対する負担を減らすための色分けをしている。できるだけ馴染みのある曲、簡単な曲やチャンツで飽きない工夫。

○台北校研修会

6月27日台北日本人学校で日本語補習の授業見学

○教材選定・購入準備

3.2学期の取り組みについての説明

○日本語授業リクエスト

1学期と同様、2週間前にリクエスト用紙を、小学部担任の先生に配布し、日本語授業担当者に提出する。提出後のリクエスト用紙はPDFで保管する。

○児童実態調査【DLA】(JSL評価参照枠を使用)

DLA 採点表 (全体評価)

下の表に該当するステージに○を記入して下さい。

ステージ	DLA (話す)										DLA (読む)										DLA (書く)										DLA (聴く)										JSLに評価参照枠全体	支障の程度		
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6														
6																																					支援付き 日本語学習段階							
5																																												
4																																												
3																																												
2																																												
1																																												

ステージ	読解力	読解行動	読解行動	読解・漢字	読解習慣・興味・態度
6	□ 年齢枠指定の読み物をほとんどよく理解できる	□ より深く理解するための必要となる読解力(予測・推測・関連づけ・読み返し等)を効果的に使うことができる	□ 文中意味のままとまりに区切りながら、段階的に読める	□ 年齢枠指定の読書や漢字がよき理解できる	□ 年齢枠指定の読書や漢字に興味・態度がある
5	□ 年齢枠指定の読み物をほとんど、大まかに理解できる	□ 理解するために必要な読解力がある程度使おうことができる	□ ややゆっくりではあるが、だいたいの文中意味のままとまりに区切りながら、読める	□ 年齢枠指定の読書や漢字が理解できる	□ 年齢枠指定の読書や漢字に興味・態度がある
4	□ 1つ下の年齢枠の読み物を読んで、大まかに理解できる	□ 支援を得て、理解するために必要な読解力がある程度使おうことができる	□ 支障を得て、理解するために必要な読解力がある程度使おうことができる	□ ややゆっくりではあるが、だいたいの文中意味のままとまりに区切りながら、読める	□ 1つ下の年齢枠の読書や漢字が理解できる
3	□ 2つ(または3つ)下の年齢枠の読み物を読んで、大まかに理解できる	□ 支援を得て、理解するために必要な読解力がある程度使おうことができる	□ 支障を得て、理解するために必要な読解力がある程度使おうことができる	□ 支障を得て、2つ(または3つ)下の年齢枠の読書や漢字が理解できる	□ 1つ下の年齢枠の読書や漢字が理解できる
2	□ 資料よく目にする身の回りの簡単な事柄が理解できる	□ 文字の読み間違いが多い	□ 支障を得て、2つ(または3つ)下の年齢枠の読書や漢字が理解できる	□ 支障を得て、2つ(または3つ)下の年齢枠の読書や漢字が理解できる	□ 支障を得て、2つ(または3つ)下の年齢枠の読書や漢字が理解できる
1	□ 身の回りのよく知っている語彙を聞き、理解できる	□ 文字と音との対応が不明	□ 支障を得て、2つ(または3つ)下の年齢枠の読書や漢字が理解できる	□ 支障を得て、2つ(または3つ)下の年齢枠の読書や漢字が理解できる	□ 支障を得て、2つ(または3つ)下の年齢枠の読書や漢字が理解できる

* 年齢枠と読み物のレベルとの関係は、本書5頁の【テキストの対象年齢】を参照して下さい。

9月に日本語授業担当者と担任で、調査を行う。

2018年9月実施 日本語力調査結果(日本語授業受講者)

学年	話す	読む	書く	聴く
小1	2	2	1	3
	1	1	2	3
	3	2	2	3
小2	3	3	3	4
	3	3	3	4
	3	3	4	4
小3	6	6	5	6
	4	4	4	5
	5	6	5	6
小4	4	5	5	6
	4	4	5	4
	1	1	1	2
小5	6	6	6	6
	3	3	2	4
	5	5	5	5
小6	5	5	4	5
	4	5	5	5
	2	3	3	3
小6	5	5	4	4
	4	5	4	5
	4	4	4	4

⑤ミニ授業研(10月、11月)

- ・指導略案に日本語支援の手立ての記入。
- ・授業後に、日本語支援についての成果と課題を記入。

A

小学部第六学年 総合的な学習の時間 指導略案
11月28日(水) 5校時
指導者 大瀬 一夫

- 単元名 「コンピュータと私たち」
- 単元の目標
○日常生活や社会の中で利用されているコンピュータが動くためにはプログラムが必要であることを理解し、意図した動作をさせる体験を通して、主体的にコンピュータを役立てようとする態度を育てる。
- 単元計画と対話的活動の場面
コンピュータが日常生活や社会の中で役立っている例について知り、体験的に理解する。(1)
・コンピュータが得意な「繰り返し」「条件分岐」「順次処理」について体験的に理解する。(1)
・コンピュータをこれからの生活や社会をより良くするために活用することを考える。(1)
- 本時の目標
コンピュータが日常生活や社会の中で役立っている例について知り、それがプログラムによって実現されていることを理解し、体験的に理解する。
- 本時の展開 (1/3)

段階	学習内容・活動	手立て
導入	1 家の中にコンピュータを見つけることができるか考える。 ○「どんな物にプログラミングは使われているか」 2 本時のめあてを確認する。 めあて：コンピュータと私たちの生活とのつながりを考える。	○パソコンだけでなく、家電製品などにも組み込まれていることに気付かせる。
	3 学習の見通しをもつ。 ○出された例から各自1つ選び、「どんなはたらきをしているか」「それがないと困ることはどんなことか」を考える。 対話活動：グループ内で選んだものの中から一番わかりやすくおもしろいと思うものを決める。	○ワークシートに記入させる 【理解支援】 ○グループ活動を行うことによって、話し合いの中で理解を促す。
展開	4 全体で発表し合い、共通しているところについて話し合う。 5 プログラミングを体を使って理解する。 ○手を挙げたら提示されたダンスを3回繰り返す。 ・自分でカードを組み合わせてダンスをつくり、発表する。 ・発表されたダンスを、発表した人が手を挙げるまでくり返す。 ・コンピュータは決まったことをまねがえずに何度でもくり返すのが得意であることを理解する。	【理解支援】 「はく手」「キック」などのカードを組み合わせてつくったダンスを提示する。(発表) ○カードに書かれている命令のとおり動くことを確認する。 ○長くくり返すと疲れてしまったりまちがえてしまったりすることに気付かせる。 ○コンピュータが得意な「繰り返し」「条件分岐」「順次処理」について体験的に理解する。
	6 本時のまとめを行う。 まとめ：コンピュータを意図したとおりに動かすには手順の一番初めから順序よく考えることが大切であることを理解する。	○ワークシートに記入させる。

ステップ1 対象とする子どもを一人決めましょう

AB共通

__年 担任・担当 大瀬 一夫

児童生徒氏名： _____

他の児童生徒と比べ、この児童を選んだ理由を書いてください。日本語のどのような点に課題がありますか。

・発問の内容を十分理解できず、周りに聞く、または見て活動することが多い。
・学年に応じた語彙が習得できていない。
・話し合い活動では、相手の考えを生かして自分の考えに取り入れることが苦手である。

【子どもの困難を見取る時のヒント】
発音などの「流暢さ」にとらわれずに・・・

- 日本語での指示にすぐに反応できるか
- 周りの子どもたちの様子を確認してから動き始める
- 発問の内容がわからず、教師や友だちに関心直す
- クラスメイトとの会話
- 理解不十分なため友だちの助けをかりて、会話活動を行っている
- 話しているが、子どもたちに関心返されることが多い
- 産出する日本語
- 相手や場面によって言い方を変えることができない
- 語彙
- 限られた語彙を使ってコミュニケーションをとっている

小学部第2学年 国語科学習指導略案
10月11日(水) 6校時
指導者 藤田 悦

- 単元名 音読劇をしよう「お手紙」
- 単元の目標
○場面の様子について、登場人物の行動や会話を中心に想像を広げながら読み、声の出し方などを工夫して音読劇をすることができる。
○「お手紙」を読んで、自分の感動と結びつけて、感想を発表しあう事ができる。
- 単元計画と対話的活動の場面
○お手紙を読み、おもしろいと思ったところを発表し合う。
○どれの会話文であるかに注目しながら、全文を読む。
○「1の場面」を読み、手紙をもらえないがまくんの気持ちを読み取る。
○「2の場面」について、かまぐるの行動を順番よく読み取る。
○「3の場面」を読み、手紙を待つ二人の気持ちを考える。
○音読劇をする
- 本時の目標 お手紙の内容を知り、幸せな気持ちに変わる二人の気持ちを読み取ることができる。
- 本時の展開 (2/3)

段階	学習内容・活動	手立て
導入	1 音読。 ○1場面と3場面の挿絵を比較する。 2 本時のめあてを確認する。 めあて：なぜ、二人はしあわせな気持ちになったのかを考える。	○挿絵を比較し、本時のめあてをつかませる。 【理解支援】
	3 音読する。 ○3場面の音読をする。 4 登場人物の気持ちを読み取る。 ○かまぐるの気持ちがわかる場所に線を引く。理由を考える。 5 考えを伝え合う 対話活動：かまぐるの気持ちがいかに大変だったと思う会話文と、その理由を伝える。	○会話文に気をつけながら讀ませる。 ○かまぐるの話をしている
展開	6 どうして二人は「しあわせな気持ち」になったのかをまとめる。	○話し方の定型を示す。……「かまぐるの気持ちがかわったところは、ここです。どうしてかわったのかからですか？」
	7 本時のまとめを行う。 まとめ：かまぐるは、はじめてお手紙をもらい、それがとてもいいお手紙だったから、かまぐるは、かまぐるがよるこんでくれたから、しあわせな気持ちになった。	
終末	8 まとめの音読をする。	

授業活動のポイント
①「対話活動」に関する手立て
ペアで考え対話活動を行う。友だちの考えを聞き、読みを深められるようにする。

②日本語支援の視点
考えを説明することが苦手、上手に説明できない児童がいる。定型を示し、自分の考えを相手にわかるように説明する。

ステップ1 対象とする子どもを一人決めましょう

AB共通

2年 担任 藤田 悦

児童生徒氏名： _____

他の児童生徒と比べ、この児童を選んだ理由を書いてください。日本語のどのような点に課題がありますか。

・全体指導での指示が伝わらないことがある。(個別での指示で理解できる)
・説明を求められると、うまくことばが出ず、黙ってしまうことが多い。

【子どもの困難を見取る時のヒント】
発音などの「流暢さ」にとらわれずに・・・

- 日本語での指示にすぐに反応できるか
- 周りの子どもたちの様子を確認してから動き始める
- 手順が複雑になるとわからなくなる
- クラスメイトとの会話
- 会話の輪には入っているが、いつも聞き役だ
- 話しているが、子どもたちに関心返されることが多い
- 産出する日本語
- 単語の羅列にとどまっており、文単位での産出はない
- 相手や場面によって言い方を変えることができない
- 語彙
- 限られた語彙を使ってコミュニケーションをとっている

⑥ミニ授業研における成果と課題

○国語

- ・日本語力が低い子がいるので、モデルの提示や支援員による説明など個別支援をすることを意識した。また、幼児向けの本を貸出したり、授業で音読をしたりすることを継続している。
- ・意識的に支援生徒に音読させたり、答えを求めたりした。
- ・モデル文を示して短い文章を書かせた。
- ・鑑賞文を書くにあたって、「主語述語の対応が正しい文を書く」を指導した。
俳句の情景は、作者が自分の子供と一緒に緑一面の中において、子供の歯が生えていることに気づき、喜んでいる情景である。
下線部のような間違いを起こしやすく、生徒はこのように書くことがあるので注意する必要がある。

○算数

- ・「定型文」を指導することで、説明に関するフォーマットを共有させた。
- ・「わかりやすく伝える」という相手意識・目的意識をもたせた。
- ・話し方の手本を示し、自分の考えを明確に伝えられるようにした。
- ・数直線を用いることで場面を視覚的に理解することができた。
- ・日本語や学習内容の理解を促すために、視覚化、簡略化した。ことばで表現することが困難な児童が多いため、ことば以外の表現方法を示し、多様方法での表現を促した。
- ・「正方形」「対角線」「垂直」「面積」「一辺」「平方根」など用語をきちんと用いて説明させた。
- ・問題文の音読をもっとさせる必要がある。代表者1回では不十分。
- ・拡大投影機なども使いながら児童のノート指導をすると考えを共有しやすい。
- ・被乗数と乗数、積の関係を掲示して見せたのは効果的だった。
- ・「以上」「未満」などの用語について児童から発言があったが、既習の内容を正確に使えるように普段の授業でもより算数の言葉を意識して指導に当たる必要がある。
- ・繰り返し、計算の仕方を読ませていくことや、めあて、まとめ等を読むことも、継続して初めて有効なものなので、今後も継続していきたい。

○社会

- ・目で見てわかる資料を多く用意し、資料活用の技能や思考力を高めさせた。
- ・ICTの活用によって、時間をかけずに多くの情報を子どもたちに理解させることができた。
- ・ワークシートに書かれた漢字すべてにふりがなをつけたことで、全員が読み取ることができた。
- ・ワークシートにもイラストを効果的に使うとさらに意欲が高まり、わかりやすくなったと思う。

○理科

- ・既習内容に関連づけながら、イメージと言葉をつなげさせた。
- ・図を用いて、そして前時までの既習語句をふり返りながら進めることで、考えは深めやすかったようである。しかし、既習内容が定着していない生徒については苦しんでいた。
- ・ペアで考えを共有する時に相手の表現方法の吟味を行うことで、相手への伝わり方を見直すことができてきた。

○英語

- ・言語習得支援の視点では、イラストに加え小文字も使用（視覚支援）。文字に対する負担を減らすための色分けをした。できるだけ馴染みのある曲、簡単な曲やチャンツで飽きない工夫。
- ・子どもが書いた文字を映してあげたいと思い実物投影機を使ったが、名前のところだけをカードにしてずっと確認できるようにしておくよかった。
- ・カードやアルファベットなど記憶の助けになるように準備した。
- ・ICT機器を活用したことで、内容理解がスムーズにできた。

○音楽

- ・歌い方の説明時に絵を見せたり、担任が実際にやって見せたりすることで視覚的に理解できるようにした。→歌詞や題名の読み解き・音楽用語の色分け

○道徳

- ・「聞く」「話す」「書く」「聞く・話す」ことを意識するために黒板のカードを掲示して授業を展開した。
- ・言葉を他の言葉におきかえて授業することを意識した。特に難しい言葉。

○総合

- ・見通しがもてるように、本授業の流れを、ICTを活用して提示した。
- ・支援を対象とする児童のグループに入り、対話活動の助言を行った。

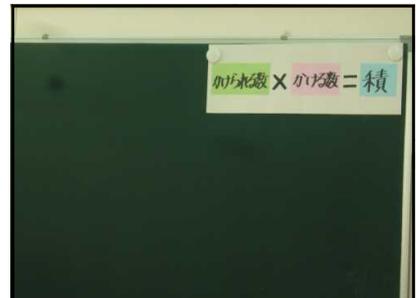
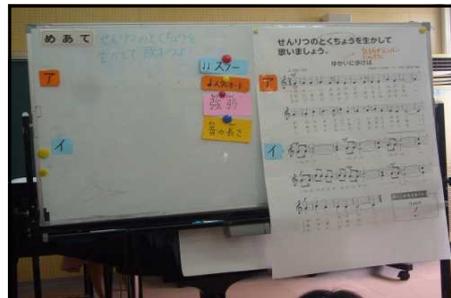
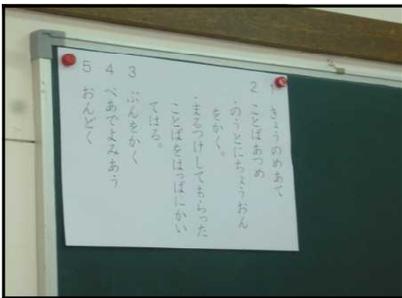
☆ことばを理解させる工夫

- 難しい言葉、理解が困難と思われることばを、他のことばに置きかえる。
- 算数の用語を意識して使う。用語を用いて説明させる。
- 資料(国語辞典、ことば図鑑、資料集)から、ことばの意味、情報を得る。



☆視覚化して理解を促す工夫

- カードやことばを掲示して見せる。
- 絵や図に示して掲示する。
- ICTの活用。プロジェクターや実物投影機を使い、わかりやすく示す。



⑦日本語カリキュラム

小1 日本語授業		内 容
4月	音読 声の大きさ 物の名前 ひらがなカード	
5月	物の名前 音読 言葉集め	
6月	音読・促音(ねこねこ) 長音(おばさんとおばあさん) 物の名前 「あいえおでせおぼろ」音読 文作り ～へ～を	
7月	「おむすびころりん」音読 「おおきなかぶ」 ひつぱる・ひつぱられる 「は」「へ」を使った文作り	
8月	「ひらがなあつまれしりとりや、言葉集め 「ゆやけ」音読・語句確認 「っ」プリント	
9月	「ゆやけ」音読 「かたかなをみつけよう」長音、促音、拗音の書き方確認 「うみのかくれんぼ」音読 カタカナをみつけよう ことばあつめ カタカナ練習 「うみのかくれんぼ」「かずとかんじ」音読 漢字練習	
10月	「くじらぐも」音読 言葉の確認 「」かぎの使い方 「まちがいななおそう」は・を・への使い方 「漢字の話」短文づくり 「じどうしゃくらべ」音読 「しごと」「つくり」が言えるように、「カタカナを書こう」視写 言葉集め 「じどうしゃくらべ」音読 「まのいいりょうし」読み聞かせ	
11月	昔話の読み聞かせ 「日づけとようび」音読視写 昔話の読み聞かせ 「日づけとようび」音読視写 北回帰線 昔話読み聞かせ 昔話の読み聞かせ 「日づけとようび」音読視写 ずうとずうと大すぎだよ 音読	
12月	「ずうと、ずうとだいすぎだよ」「てんとうむし」音読、視写 「てんとうむし」「もの名前」 「カタカナの形」「もの名前」視写 音読 上位語下位語確認	
1月		
2月		
3月		

小2 日本語授業		内 容
4月	音読 視写 自己紹介 好きなこと、得意なこと カルタ	
5月	音読 視写 プリント 作文	
6月	国語・「ともこさんはどこかな」迷子のお知らせ文の書き方 算数・「たて」「よこ」「高さ」「幅」など用語の確認 幅が難しい お話を読んで感想・意味の確認 スイミー 音読 うれしい言葉集め 動詞の使い方 意味	
7月	「こんなもの、見つけたよ」振り返り作文 「はじめ」「中」「終わり」組み立てを考える。	
8月	国語・「大好きなものを教えたい」作文／発表 国語・「言葉遊びをしよう」「あいえお」「あかさな」の折句	
9月	「どうぶつえんのじゅうい」音読 語句の意味 「どうぶつえんのじゅうい」音読 算数 足し算・引き算の文章問題 「スーホの白い馬」音読 算数文章問題の言葉対策	
10月	「お手紙」音読 意味の確認 「お手紙」音読 意味の確認 算数(三角形と四角形)出てくる言葉 周りの長さなど 「主語と述語」意味 文の中から主語述語を見つける。 「お話の作者になろう」絵を見て「はじめ中終わり」の話を考える。	
11月	カタカナで書く言葉 ツヤシ 「しかけカードの作り方」音読 意味 分かりやすく説明するための工夫 カタカナの練習 おもちゃの作り方 カタカナ あつたらいいなこんなもの一わけが出来るように	
12月	カタカナの練習 「似た意味の言葉」「反対の言葉」(鍵かっこの復習) 「わたしはおねえさん」音読、語句の意味 「冬がいつばい」音読 冬を感じるものをカードに書く	
1月		
2月		
3月		

小3 日本語授業		(できなかったこと)
月	内 容	
4月	視写 音読 ことわざ プリント	
5月	音読 視写 プリント 作文	
6月	音読 国語辞典 算数の文章問題の音読と視写(速く丁寧に) 算数 定義の暗唱	
7月	漢字の広場①を使った短文作り 算数 文章問題の視写・音読	
8月	「本を使って調べよう」の音読「星山は未来の風景」の音読 語句確認(算数 文章問題視写)	
9月	「星山は未来の風景」音読 漢字練習 算数「10000より大きい数を調べよう」音読 同上 「わたしと小鳥とすず」と「山のてっぺん」音読・暗唱・試写	
10月	「ちいちゃんのかけおくり」新出漢字練習 意味調べ(社会 本文視写)(掛け算ひっ算 視写) 「ちいちゃんのかけおくり」音読 漢字 難語句調べ(算数・理科・社会) 「ちいちゃんのかけおくり」音読 漢字 難語句調べ(理科 音読) 「ちいちゃんのかけおくり」姿を変えるだいたずら 難語句調べ	
11月	(ちいちゃん音読) 修飾語・秋の楽しみ (理科・社会音読視写) 「すがたをかえる大豆」音読漢字意味調べ (北回帰線) 「すがたをかえる大豆」「食べ物のひみつを教えてください」短歌音読 意味 暗唱	
12月	(北回帰線) カタカナプリントと読解プリント 音読 漢字の広場の漢字練習 修飾語の例文視写 秋の七草 「すがたをかえる大豆」音読・視写・漢字 修飾語	
1月		
2月		
3月		

小4 日本語授業		内 容
4月	自己紹介 視写 ひらがな集めゲーム プリント	
5月	音読 視写 プリント ことわざカード 作文	
6月	音読 「いろいろな意味を持つ言葉」多義語についての理解を深める。復習。 (音読・動作化・別の言葉で) 言葉の宝箱の言葉を使って作文 辞書引き 一つの花	
7月	様子を表す言葉、態度を表す言葉の違いについて考える ことわざカルタ	
8月	「遠き山に日は落ちて」の意味確認 「だれもが関わりあえるように」資料「手と心で読む」の語句の確認 ex)かじかむ、望む	
9月	「手と心で読む」音読 語句の意味 語句の使い方練習 「不」の付く言葉確認 「言葉のたから箱」の中の言葉を使った文づくり 「こんぞつね」言葉の意味 音読	
10月	「こんぞつね」音読・語句の確認 (4の場面以降) 「こんぞつね」音読・語句の確認 秋の風景 慣用句の意味の確認 文づくり	
11月	慣用句 文づくり (北回帰線) 別テーマで作文 読解プリント 「クラブ活動」フレットをつくらう 「短歌俳句に親しもう」語句の確認	
12月	文と文をつなぐ言葉 文と文をつなぐ言葉 冬の景色	
1月		
2月		
3月		

小5 日本語授業	
月	内 容
4月	自己紹介 プリント カード(今の気持ち)を使った即興短作文 視写
5月	音読 視写 プリント ことわざカード
6月	生き物は円柱形(単語意味調べ) 古典の世界 音読 意味
7月	「千年の釘にいでむ」語句の意味
8月	「広がるつながる私たちの読書」友達に勧める本を選んで読書 「次への一歩 活動報告書」 熟語の意味調べ 熟語を使った文づくり 内容の予習
9月	「和語・漢語・外来語」音読みと訓読みについての復習 同上 「明日をつくる私たち」 音読 熟語の意味調べ 読解プリント
10月	「明日をつくる私たち」本文通読 意味調べ 言葉を使った文づくり(プリント) 「大進じいさんとガン」全文通読 意味調べ 「天気を予想する」通読と意味調べ 段落分け 「百年後のふるさとを守る」通読と意味調べ 人物の伝記選び
11月	学習した漢字を熟語を使って短文づくり 五年生の学校生活で心に残っていること 台湾の生活の中で感じたこと (北回帰線) 新出漢字を使って作文 五年生の漢字の復習
12月	五年の進出漢字を使った熟語 文づくり 四年までの漢字 「わかりやすく伝える」「一文の長さに気を付けて」 「想像力のスイッチを入れよう」全文通読(形式段落わけ) 熟語の意味調べ 活用文づくり
1月	
2月	
3月	

小6 日本語授業	
月	内 容
4月	音読 視写 プリント
5月	音読 視写 プリント ことわざカード 作文
6月	音読 熟語や言葉の意味の定着 辞書引き 漢字 「学級討論会をしよう」互いの立場ををはっきりさせて自分の主張をする練習し、真間にあった答えや練習をする練習 相手のよいところを認める ブレーストーミング(一つの話題について自由に意見を話し合う。)
7月	「ようこそ、私たちの町へ」考えを助ける図表を書く。マッピング 1学期の漢字ドリルの復習 ①～⑩
8月	P86 熟語の成り立ちを理解し、二字、三字、四字の熟語を作る。(教科書に沿って) 一学期漢字練習 漢字コンテストに備えて
9月	(「たのしみは」多くの短歌に触れて語彙を増やす。) 漢字コンテスト練習 「たのしみは ～ ～」離型に沿って短歌づくりをし、工夫を伝え合う。 漢字の復習(ドリル1・2) 「平和のとりでを築く」音読 練習 意味調べ 語句を使った文づくり 既習の漢字練習(3・4) 「漢字の広場」五年の漢字の復習 作家になつつもりで 読み手を意識して書く
10月	生活の中の言葉 敬語 友達との会話のやり取り・ペア学習 既習漢字の復習(5・6) 「やまなし」音読 「 」の中を工夫して読む。語句・意味調べ 「イーハトーヴの夢」観読後、意味調べ (百人一首) 宮沢賢治の作品を読み感想文を書く (選んでみんなの前で音読)
11月	「秋の深まり」秋を感じる言葉を見つけて短歌づくり 宮沢賢治の作品の読み聞かせ 両にも負けずの暗唱 発表 鳥獣戯画を読む 音読 難語 「この絵わたしはこう見る」表現の効果を確かめたり工夫したりする。
12月	(二学期末漢字テスト練習) 百人一首覚える 百人一首30首覚える
1月	
2月	
3月	

⑧12月26日の実践 ～台北日本人学校訪問～
1.日時 平成30年12月26日(水)

2.議題

- 台北日本人学校日本語補習の授業について
- AG5について進捗状況などの情報交換

3.内容

- 日本語補習授業の状況について打ち合わせ
 - ・クラス分けについて
 - ・授業の内容、年間計画について
- 日本語補習授業の参観・・・1年「もののなまえ」、2年「ようすをあらわすことば」
- 授業参観後の懇談
 - ・学年ごとに同じ内容、教材の授業だが、クラスの児童の実態に合わせて進み方を変えている。
 - ・単元により、先行授業、定着を図るための復習授業を行っている。
 - ・先行授業では、学級の授業での児童の意欲につなげるようにしている。
 - ・定着を図る授業は、児童の課題が見えた上で進められる。
- AG5の取り組みについて情報交換
 - ・各校の進捗状況の報告
 - ・日本研修について

⑨AG5台湾チーム日本国内研修

- (1)指導者 海外子女教育振興財団AG5ご担当
中村雅治 様、佐藤群衛 様、見世千賀子 様
菅原雅枝 様、関口美樹 様
- (2)参加者 台北校:飯塚由美教諭、須和美由紀教諭
台中校:河本静夫教頭、柘田 悦教諭、佐藤敬示教諭
高雄校:笥 伸之教頭、
- (3)研修日程
平成31年2月4日(月) 東京学芸大学国際教育センター
・日本国内研修の日程確認
・今年度の成果の提出について
2月5日(火) 横浜市立滝頭小学校訪問
・国際教室の授業参観
海外子女教育振興財団
・今年度の取り組み報告
・次年度について
2月6日(水) 横浜市立並木第一小学校訪問
・国際教室の授業参観
・JSLカリキュラムによる授業について
2月7日(木) 豊島区立池袋小学校訪問
・日本語学級の授業参観
・会議…日本語指導の方法について
海外子女教育振興財団
・国内研修を振り返って
・次年度の取り組みについての確認
2月8日(金) 東京学芸大学附属国際中等教育学校訪問
・学校の概要説明
・授業参観、施設見学

(4)研修内容について

- ①10月～11月に行ったミニ授業研の指導略案に、対象児童に向けた個別支援について詳しく記入し、指導計画を作り、提出する。→3月上旬
- ②3月にDLA調査(JSL評価参照枠を用いて)を行う。対象は、日本語授業選択者。9月と3月の結果をまとめて提出する。→3月上旬

(5)来年度の取り組みについて

- ①AG5校内研修会の実施
・5月…「台中校での日本語の授業のあり方」
・8月…「1学期の日本語授業を終えて」振り返りと2学期に向けて
・9月…見世先生、菅原先生を講師に招いて、研修会を開く
・3月…「各授業を通しての成果と課題」

(6)児童の日本語力の実態把握

- ・日本語授業選択児童の日本語力調査を行う。(JSL評価参照枠を使用)
- ・9月、3月に実施する。

(7)日本語指導の視点を組み込む授業

- ・前期(6月)と後期(10月、11月)の2回
- ・ミニ授業研(全教員が行う)で、日本語支援による手立てを意識した授業を行う。
- ・日本語支援対象となる児童生徒一人を絞り、日本語支援の手立てを組み立て、指導略案に日本語支援の手立ての記入をする。
- ・日本語支援の必要な児童がクラスの授業でより理解できるように、ミニ授業研で扱う内容やことば等を事前に日本語授業で学習する。その日本語授業の記録を、指導略案に記入する。(小学部担任)

(8)担任による日本語授業指導

児童の日本語力が把握できる学級担任が日本語授業を行うことで、よりきめ細やかに指導や支援ができ、学級での授業進度と児童の実態に合わせて授業を組み立てられる。よって、来年度は学級担任が日本語授業を行う。

今年度は、一人の日本語担当教員が6学年の日本語授業を行った。今年3月に、その日本語担当者を指導者とし、来年度に向けた日本語授業の研修を行う。内容は「授業の進め方」「教材、教具の活用」「日本語指導の視点」等である。

来年1年で授業の内容を記録し、カリキュラムとして構成していく。4年目、5年目に日本語の指導法についても研究を進めていくとともに、その内容をどの学校でも取り組み、汎用できるように研究していきたい。

(9)今後のAG5について

来年度からは、これまでの研究をもとに、横展開を考えている。台湾の日本人学校の日本語指導が必要な児童の実態と近い児童が在籍している日本人学校(マニラ、大連、青島)に向けて、台湾3校で実践したものを公開していく予定である。

⑩平成30年度の成果と課題

成果

- 1.日本語授業担当者が、指導内容について何を教えればよいかということがわからなく、困っている状況があった。今年度、担任から日本語指導担当にリクエスト用紙を提出することにより、何を教えたらいかがが明確になった。それを1年間積み上げていくことによって、指導内容を整理し、カリキュラムとして残すことができた。
- 2.指導案に日本語指導の視点を取り入れることにより、授業の中で日本語が理解できずに困っていた児童に対し、支援することができた。
支援方法について
 - ・投影機等ICT機器の使用
 - ・模範を示す
 - ・漢字にふりがなをふったり、実物や絵を具体的に見せる
 - ・既習内容に関連づけながら、イメージと言葉をつなげさせる
- 3.AG5を研究することによって、日本語指導の重要性について教職員の意識が高まった。

課題

- 1.児童の日本語力の個人差により、指導内容も変わるため、個に応じた指導を組み立てることが難しい。
- 2.児童の実態に応じた具体的な課題がつかみにくかった。
- 3.家庭環境によって、日本語力の習熟度に差が出ている。特に母親が外国籍の家庭は日本語力が伸びにくい。

3.平成31年度の実践

平成31年度の研修をすすめるにあたり、定期的に研修会を開き、過去2年間の成果と課題の共通理解を図った。

AG5研修会① 5月15日

1 日本語指導の目標

- ・日本語授業、通常授業の中での日本語の支援を並行して行うことで、通常授業で学習できる力をつける。

2 日本語授業

(1) 具体的な指導内容

① 児童個々において、現在不足している能力の伸長(読み・書き等)

- ・先行授業→国語の教科書の音読/国語辞典などを活用したことばの意味の確認
漢字指導/文章の視写/作文指導

② 語彙の補充

- ・国語だけでなく、他教科での日本語について

【例】算数の文章問題の内容理解

算数「長さ」の学習での「たて」「よこ」「厚さ」「高さ」「幅」の意味を知る。

- ・体験・文化の違いによる情報不足への対応

【例】・気候の違いにより「ストーブ」「こたつ」を知らない。

・季節の感覚が違う→コスモスは年中咲いている。雪を見たことがない。

・「年賀状」の習慣がない。「はがき」が何かわからない。

- ・復習授業→通常授業での様子から、日本語が問題でつまづいていた内容の補充、定着。

③ 楽しい言語活動(苦手意識軽減)

☆日本語授業で学んだことが通常授業に生かせるようにする。
通常授業で活躍の場が増え、学習意欲につながる。

(2) 教材

- ・教科書
- ・国語辞典
- ・くもんのドリルや問題集
- ・生活道具カード
- ・文カード
- ・反対ことばカード・お話づくり絵カード
- ・日本語指導などの本



(3) 指導方法・指導内容の工夫

授業の初めに今日の目づけをいう
ついたり、ふつか…などの読み方をわかりやすく掲示して読ませる。



(4) 記録について

- ・日本語授業後、授業の内容と使った教材について、記録する。(次年度活用と報告のため)

3 学級での通常授業での日本語支援

- ・日本語によって内容が理解できていない児童生徒のために、授業の中に日本語の支援を取り入れる。
- ・学習活動に参加しながら日本語と教科内容を一緒に学ぶ。
- ・通常授業でできる日本語の支援→5つの視点…資料1参照
※ミニ授業研では、クラスの中にいる日本語支援が必要な児童への具体的な支援を指導略案に記入する。

AG5研修会② 8月16日

1. 1学期の取り組み

○AG5研修会(5月)

- ・AG5の説明と台中校での取り組みについて。
- ・台中校での日本語の授業のあり方。

○担任による日本語授業(小1・2・3・4・6)

- ・カリキュラムをもとに、学級での授業進度と児童の実態に合わせて授業を組み立てた。
- ・授業後、授業の内容と使った教材について記録した。

○ミニ授業研

- ・6月3日～7月5日の期間でのミニ研究授業で、日本語支援による手立てを意識した授業を行った。

2. 日本語授業の振り返り

○資料1参照

3. ミニ授業研での日本語支援

○資料2参照

4. 2学期について

○日本語授業の記録

○児童実態調査【DLA】

- ・対象者は日本語授業を選択している児童。
- ・9月に日本語授業担当者は、日本語の調査を行う。

○AG研修会③の実施(9月11日)

○ミニ授業研(10月1日～10月31日)

- ・指導略案に日本語支援の手立ての記入。
- ・授業後に、日本語支援における成果と課題を記入。

AG5 日本人学校日本語力向上プログラム合同研修会(マニラ日本人学校) 2月21日

- 参加者 台中校:河本静夫教頭
- 実践報告

AG5研修会③ 3月

- 研修のまとめ

資料Ⅰ 日本語授業の振り返り

小学部1年

○担任による日本語授業について

- ・担任が行うことで、普段の授業での子どもの実態を把握した上で、授業の準備ができた。
- ・少人数のため、一人ずつ音読させ、どこが読めていないかが把握できた。



○通常授業とのつながり

- ・ひらがなの読み書きが、通常の授業では追いついていないので、日本語授業で重点的に練習できたことはよかった。
- ・授業でできなかったところの復習を行うことで、通常授業での他の子との差をうめることができた。
- ・国語で音読したことがないところを先行で音読指導を行うと、国語の授業のとき、「これ、読めるよ」と意欲的に参加できていた。

○日本語の授業内容について

- ・昨年度のカリキュラムをもとに授業を考えていったが、児童の実態に合わせると、カリキュラム通りにはいかない。毎年、児童の日本語力によって、授業の内容は変わる。
- ・音読をがんばったらスタンプをあげたり、ひらがなを丁寧に書いたらシールをあげたりして、目で見て達成感を感じられるようにした。
- ・「もののなまえ」が日本語で言えないため、絵や写真を見せて「もののなまえ」を当てるクイズを毎時間行った。



小学部2年

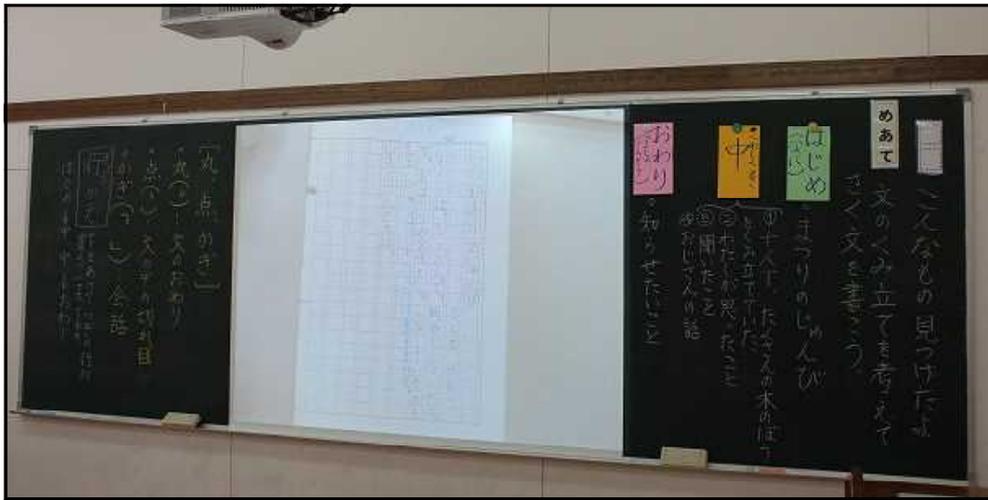
○担任による指導の利点

- ・日常の会話や学習の実態から、課題を見つけられるため、随時必要な学習内容を取り上げることができる。
- ・児童の日本語力や学力を把握しているため、実態に合わせた教材を準備することができ、有効である。

○自分の反省点

- ・児童が疑問に思うポイントが、改めて日本語の難しいところであると再認識した。
- ・感覚的に身に付いているので正しくつかうことは指導できるが、日本語の基本的な知識(助詞、接続助詞など)が不十分であり、分かりやすく説明できないことがあった。
- ・取り出し指導で行ったことを、他教科の指導に生かしたり、つなげたりすることが不十分であった。
- ・4名という少人数であるが、理解力に個人差があり、授業中、わかる児童がつつい中心になって進んでしまいがちであった。
- ・授業に対する準備が不十分であった。教材を吟味したり工夫したりせず、教科書中心の授業を行った。





○その他

・担当による指導するメリットは、他学年の実態や発達段階を把握でき、縦系列で関連した内容を取り入れ、指導の積み重ねができることであると思う。

小学部3年

○担任による日本語授業

対象児童4人課題が普段の様子から明らかなので、指導を行いやすかったです。また一斉指導というよりも個別指導×4人という形での授業が多かったです。机を寄せて近くに座り、個別に指導を行いました。黒板も使いましたが、授業形態から考えて、小さなホワイトボードなどがあると便利だと思いました。この日本語指導の時間があつたので、国語の授業で課題の進捗や理解度をそろえることができました。学習が遅れがちな児童も、課題が先に進んでいることで安心感(優越感?)があり、意欲が途切れにくかったように感じました。



○授業の内容

授業の45分を前半30分+後半15分に分けて実施しました。

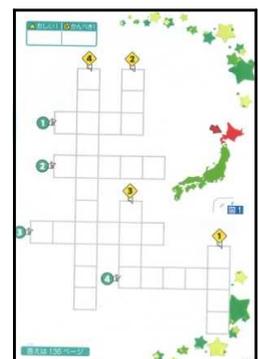
前半(30分)(ぐんぐんタイム)

主に国語の授業で扱っている内容の先取りと補充の指導を行いました。

- 物語教材(きつつきの商売・もうすぐ雨に)音読指導
- 国語辞典の使い方
- 漢字の音と訓
- 俳句づくり
- 報告文の書き方・文章の推敲(気になる記号)
- 手紙の書き方(「ありがとう」をつたえよう)

後半(15分)(わいわいタイム)

「語彙力アップ・パズル」の中からクロスワードパズルなどに取り組ませました。ゲーム感覚でできるので、いつも最後のこの時間をとても楽しみにしていました。またやっている様子やプリントなどを見て、中国語クラスの児童もやってみたいと言っていました。



国内での日本語指導では、専科として入っていたので、意欲を高めてから学習に取り組めるよう、わいわいタイム(15分)→ぐんぐんタイム(30分)の順で実施していました。今回は担任している児童で、一人ひとりの課題が明確なので、順番を入れ替えて実施してみたのですが、このやり方の方が実態に合っていると思いました。

小学部4年

○担任の授業

・子供達の実態を把握しているので、個別の能力に合わせた授業を行うことができた。

○通常授業とのつながり

・国語科の授業で行おうとしていた作文を事前に行ったり、物語の分からない単語を調べておいたりすることができ、通常授業ではできなかったことを補うことができた。
・4年生は都道府県を覚えるので、都道府県プリントや都道府県カルタなどを用いて練習した。通常授業で同じテストをしたとき、思った以上に点数が取れ、もっと覚えようとやる気を高めていた。



○効果的だった授業

・4年生の日本語クラスの子供達は、レベルの差が大きかったため、個別に課題を提示し授業を行った。



← ホワイトボードに個別の課題と学習内容を掲示した。

〈個別指導の内容〉

- ・日本語能力が高いYくん→様々な課題の作文を書いたり、読む問題を解いたりした。今後は漢字検定の問題にもチャレンジさせてみたい。
- ・文章を書くことが苦手なEさん→作文を書いたときに、担任と会話しながら書きたいことを考えた。漢字のテストの練習を事前に行った。
- ・文章をくわしく書けないJくん
文章の主語・述語が合わないMさん→簡単な文章作りプリントを使って、主語・述語を正しく使う練習をした。詳しく書けるように、担任と会話しながら内容を深めていった。
- ・すらすらと文章を読めないHくん→毎回音読の時間をはかって練習した。



同じところを家でも繰り返し練習してきてもらった。音読練習のあとは、簡単な文章を作ったり、カタカナの練習をしたりした。

○個別授業の良かった点、改善点

- ・レベル差が大きい4年生では、個別の課題を絞って、個人に合うプリントを用意したことがそれぞれの能力を伸ばす点でよかったと感じる。
- ・個別のプリント準備に時間がかかった。
- ・Hくんの能力が他の子と差が大きいため、個別授業では彼を見る時間が多かった。他の子を教える時間を確保するためにはどのようにしていけばよいか考えなければならない。

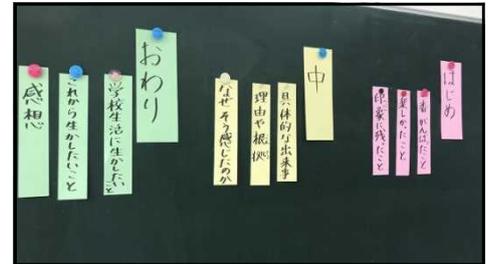
小学部6年



○担任の授業

・担任が授業をしたことで、弾力的指導を行うことができた。(作文指導)

・1学期の振り返り作文や飛牛牧場振り返り作文は、中言語を担当が持ったことで重点的に指導を行うことができた。

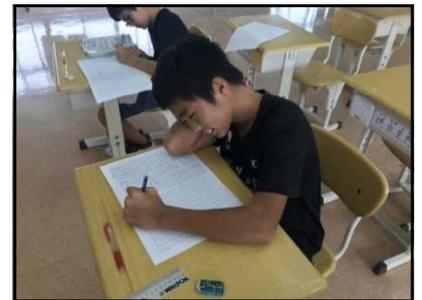


○学習スタイル

・主に復習を中心に行うことが多かったが、授業で扱う単元を前倒してやることで、日本語クラスの児童が自信を持ち、授業に臨むことができた。(発言等)

○授業初めの読み聞かせ

・授業の前に必ず絵本の読み聞かせを行った。集中して話を聞き、想像を膨らますことで、普段の馴染みのない日本語に触れる良い機会となった。



○効果的な教材…ことわざかるた

・ひらがなかるたのようなものである。裏に、ことわざの意味がのっているので、遊びながらことわざを覚えることができた。



【成果】

・どの学年も、担任が授業を行うことで、子どもに合わせた指導ができた。
・先行授業により、日本語クラスの児童が自信をもち、安心感、やる気につながった。

【課題】

・少人数で個別の指導はできるが、クラス内での日本語力に個人差があり、指導に困難が生じた。

日本語授業の記録(1学期分)

小1 日本語授業		
月	内 容	教材
4月	18日(木) ひらがな のもの名前 音読「あいうえお」	国語教科書、絵カード
5月	6日(月) 音読「あさ」かきとかぎ ひらがな読みもの名前	国語教科書 ひらがなカード
	13日(月) 音読「かきとかぎ」あさのおひさま ひらがな もの名前 ひらがな練習【書く】	国語教科書 ひらがなカード 絵カード 生活道具カード ひらがなドリル
	20日(月)音読「はなのみち」もの名前 ひらがな練習【書く】	国語教科書 絵カード
6月	3日(月)音読「おばさんとおばあさん」もの名前 ひらがな練習【書く】 ひらがなことば集め「あ」	国語教科書 絵カード ひらがなドリル
	10日(月)音読「くちばし」 ひらがなことば集め「い」「う」	国語教科書
	17日(月)音読「あいうえおであそぼう」もの名前 文づくり「〜が〜」	国語教科書 絵・写真カード
	24日(月)音読「おむすびころん」もの名前 「へ」を使った文づくり	国語教科書 絵・写真カード
	7月	1日(月)音読「おむすびころん」教科書の視写
	8日(月)音読 ひらがな練習 かるた	国語教科書 かるた
	15日(月)音読 ものの名前 作文指導	国語教科書 絵・写真カード

小2 日本語授業		
月	内 容	教材
4月	16日(火)「いる」と「ある」のつかい方	国語教科書
	23日(火)教材文の意味確認・助詞「に、が」のつかい方	国語教科書
5月	28日(火)濁点の付く言葉 ・二語でできた言葉は後の言葉に濁点が付くこと ・濁点が付くと意味がかわること	国語教科書、タスクシート
	6月	4日(火)助詞「で、へ、に」のつかい方 11日(火)二文をつないで、一文にする言葉のつかい方 ・「ので、から、けれど」ノートにつかい方
6月	18日(火)「スイミー」の音読、読み取りの復習	国語教科書、ノート
	25日(火)絵に合わせた文づくり	国語教科書、ノート
7月	2日(火)「ミリーのすてきなぼうし」の音読、あらすじの復習 ・難語句の意味理解	国語教科書、ノート
	9日(火)作文指導 ・始め、中、終わりに分けて文の構成を考える。 ・作文用紙のつかい方	国語教科書、作文用紙 実物拡大器、プロジェクター、スクリーン

小3 日本語授業		
月	内 容	教材
4月	22日(月)「きつきの商売」音読	国語教科書
5月	6日(月)「国語辞典の使い方」言葉の意味調べ	国語教科書 国語辞典
	13日(月)「国語辞典の使い方」言葉の意味調べ	国語教科書 国語辞典
	20日(月)「漢字の音と訓」言葉の読み方調べ	国語教科書 国語辞典
6月	3日(月)「気になる記号」報告文を書く指導	国語教科書 ワークシート
	10日(月)「もうすぐ雨に」音読指導	国語教科書
	17日(月)俳句づくり	国語教科書
	24日(月)「ありがとうをつたえよう」手紙を書く指導	国語教科書 書き方の手本
7月	1日(月)「つたえよう楽しい学校生活」教科書通読	国語教科書
	8日(月)一学期の振り返り作文指導	作文の文例

小4 日本語授業		
月	内 容	教材
4月	16日(火)国語科「白いぼうし」の音読練習 意味調べ	国語の教科書、国語辞典
	23日(火)回文づくり	回文の例
5月	7日(火)国語科「動いて、考えて、また動く」の音読、意味	国語の教科書 国語辞典
	14日(火)漢字のテスト 漢字の練習	漢字プリント 国語の教科書 漢字辞典
	21日(火)日記の書き方	日記の例
	28日(火)国語科運動会の振り返りの続き	
6月	11(火)都道府県を覚えるプリント	都道府県プリント
	17日(月)意見文を書く練習をしよう	作文のモデル 国語の教科書
	25日(火)国語「自分の考えを伝えるには」の作文 ※通常授業の事前学習	国語の教科書
7月	1日(月)個別プリント 都道府県カルタ	
	9日(火)個別プリントの続き 都道府県カルタ	
	15日(月)個別プリントの続き 都道府県カルタ	
8月		

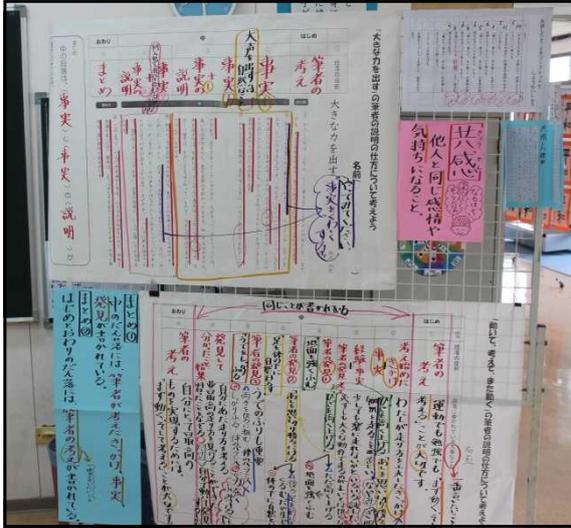
→小4の読解カワーク
→グレーゾーンの予のための作文ワーク
→子供のための日本語ワーク

小6 日本語授業		
月	内 容	教材
4月	18日(木)『カレーライス』に出てくる語句の意味調べ。	国語の教科書、語句調べシート
	25日(木)『カレーライス』音読の確認、ことわざかるた ことわざかるたに出てくる意味の確認。	国語の教科書、ノート、ことわざかるた
5月	2日(木)音や様子を表す言葉(擬音語、擬態語)	学習プリント、国語辞書
	16日(木)十二支の中にねこがいない理由(聴解・読解)	モデルテキスト、タスクシート
	23日(木)時計の時間と心の時間 意見文の書き方。 筆者の主張を読み取る。	国語の教科書、ノート、作文シート 作文モデル
	30(木)意見文を書く時の つなぎ言葉・接続詞の使い方。	国語の教科書、学習シート
6月	6日(木)伝えにくいことを伝えるには(言葉の選び方)	ソーシャルスキルトレーニングモデル
	13日(木)漢字の形と音・意味(漢字辞典の使い方)	教科書、ワークシート、漢字辞典
	20日(木)漢字の形と音・意味(漢字の部分と意味の関連)	教科書、ワークシート、漢字辞典
	27日(木)漢字の広場(漢字を正しく使い文章を書く)	教科書、ワークシート、国語辞典
7月	4日(木)漢字の復習(漢字スキルに出てくる言葉の意味調べ)	国語辞典、漢字スキル

資料2 ミニ授業研での日本語支援

理解支援

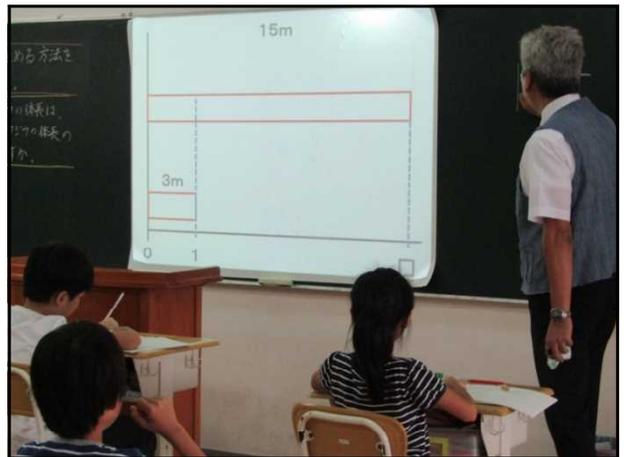
● 前時までの学習の内容を掲示する



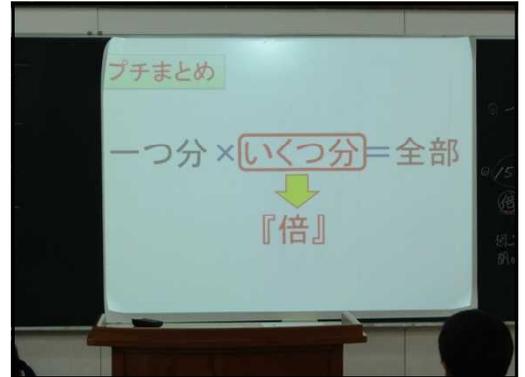
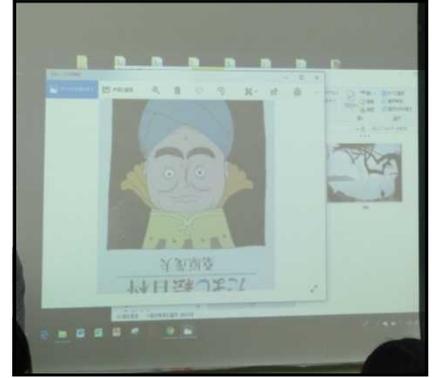
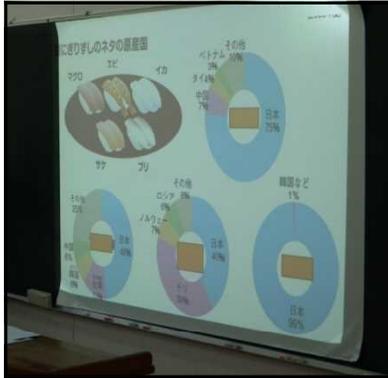
● 実物を手に取る



● 絵、写真、図を利用する



●ICTの活用

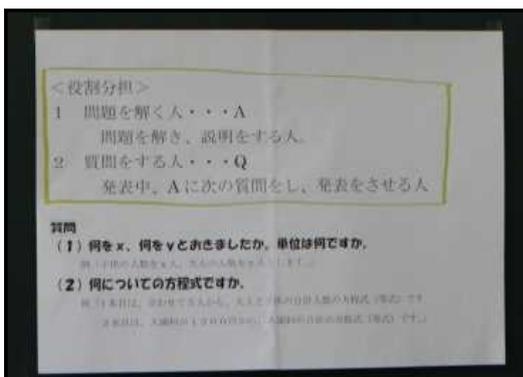


表現支援

●キーワードを示す



●モデルを示す

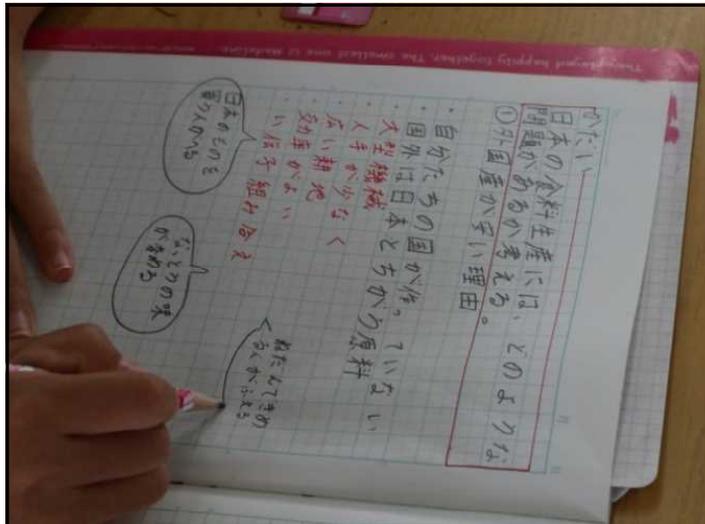


記憶支援

●これまでの活動内容を示して、課題を想起させる。



●吹き出しを活用して連想させる



情意支援

●授業の流れ、単元計画を示し、見通しを持たせる。

